

# I. 高齢になっても障がいがあっても暮らしがやすい板橋区へ



区内の視覚障がいの手帳の所持者は約1,500名

一般質問にて  
(令和6年6月7日:要約)

## 視覚障がい者への安全対策について問う

いいな

イオン板橋前と下赤塚交番前の交差点に音響式信号機、下赤塚駅49号踏切前には点字ブロックがあれば随分心強いというご要望がありました。そして国交省の「高齢者、障がい者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」でも踏切前への点字ブロックの設置を推奨しています。早急な点字ブロック、音響式信号機の設置を区からも警察へ働きかけてください。

区長

音響式信号について・・・

お困りの方と警察が直接お話しできる機会が設けられるように、働きかけを行っていきたい。



国交省の「高齢者、障がい者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」について



下赤塚駅踏切への点字ブロック設置について・・・

踏切の前後の道路については、歩道と車道が分離されていることから踏切手前への視覚障がい者誘導用ブロックの設置は有効であり、視覚障がい者の方からの要望を確認できたことから、今年度中の設置に向けて鉄道事業者との協議や工事の準備などを進めていきたい。



福祉20年の実績 介護のケアマネジャーが区政へつなぐ

# いいなひろみ

親子3代地元です。

発行総Vol.22

「無所属」板橋区議会議員 しいなひろみ 区政報告



## 楽しいな通信



お陰様で1期目は12項目の政策を実現できました！ 2期目のお約束は12項目です。  
うち3項目実現しました！

“最期まで おうち で暮らせる板橋区”

## 2. 介護人材の確保と定着促進支援



現業に就いている介護支援専門員の定着や、これから介護支援専門員を目指す方への人材確保として

### 介護支援専門員の研修費の補助事業について

いいな

東京都は、今年度からケアマネジャーの法定研修の費用負担を軽減する独自策を開始します。新たな人材の確保や離職の防止などが狙いだそうです。費用負担が重いという現場の関係者の声に新たな補助金で応え、各種の法定研修について東京都は受講料の4分の3を補助します。更新研修88時間の受講料は5万8,300円、補助額は4分の3の4万3,700円です。本区においては、残りの自己負担額1万4,600円の補助を要望いたします。

区長

他自治体での研修費への補助など、介護人材確保に対する支援策も認識をしておりまして、今後も現場の声に耳を傾けながら施策の研究に取り組んでいきたい。



板橋区介護職員資格取得研修課程受講料助成はこちら

